



六中だより



令和6年度第1号

(令和6年4月10日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

六中ホームページ
QRコード



【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

入学・進級おめでとうございます ~入学式校長式辞~

校庭の桜も美しく咲き誇り、春の陽気が感じられるこの佳き日、令和六年度、文京区立第六中学校入学式を挙げるに当たり、文京区議会 副議長 田中香澄様、本校PTA会長 瀧田巖陽様をはじめとした御来賓のみなさま、そして多くの御家族の皆様に御臨席を賜りましたこと、高段からではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、先ほど呼名をいたしました九十七名の新入生の皆さん、ご入学おめでとう。本校の在校生、並びに教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。皆さんは、今日晴れてこの伝統ある第六中学校の一員となりました。これから始まる中学校生活に「頑張るぞ」という心に思いを抱く一方で、「大丈夫かな」という不安な気持ちもきっとあることでしょう。

新しい友達や先輩たちの存在、先生がそれぞれ変わる授業、中学校ならではの取組である部活動や生徒会活動など、初めのうちは戸惑うこともあるかもしれません。しかし皆さんは、小学校生活の6年間を通して大きく成長してきたはずです。今の自分を信じて、何事にも失敗を恐れずチャレンジしてほしいと思います。

さて、皆さんが自分自身の未来を切り拓き、豊かな人生を送るための生きる力を身に付けるために、今から3つ心がけてほしいこととお話しします。昨日の始業式でも2・3年生の先輩たちに伝えたところです。

一つ目は、先ほどもお話しした「チャレンジ」です。皆さんは、「トーマス・アルバ・エジソン」という名前をご存じですか？発明王として名が知られ、白熱電球を実際に世に広めた人ですね。長時間明るさを出し続けるためには「フィラメント」という、電球の中の細い線が、電気を通して熱くなっても切れないことが必要でした。しかしその素材が一番の難題で、試しては失敗の繰り返しを2万回以上繰り返したといわれています。人類の進歩はこうした「トライ&エラー」、挑戦と失敗のたまものなのです。皆さんには、これからの学校生活で「失敗を恐れずチャレンジし続けるたくましい六中生」であることを期待しています。

二つ目は、「人とのかかわり」を大切にすることです。学校生活のさまざまな場面で、みなさんはたくさんの人たちとかかわっていくこととなります。そのどんな相手に対しても、まずは相手の気持ちに寄り添い、必ずその人がもつ良さを認めてほしいのです。そのうえで積極的にコミュニケーションを図り、よりよい関係を築ける力を身に付けてください。皆さんには、「他者を認め思いやりあふれる六中生」として成長してくれることを願っています。

三つ目は、「感謝」の気持ちを常にもつということです。皆さんがここに今あるのは、決して当たり前なことではありません。保護者の方や小学校の先生方、そして地域の方たちから、慈しまれ、守られることで成長してきたのです。そして誰かの力に頼ること、助けられることは、大人になっても続くことです。そうした人たちの思いを大切にできる人になってください。「感謝の気持ちを忘れない美しい心の六中生」として心豊かに歩いてほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は御入学、誠におめでとうございます。晴れやかな今日の姿に喜びもひとしおと思いますが、お子様の生活に心配なこともおありであると拝察します。困りごとやお悩みがあるときには、遠慮なく学校へ相談してください。

私たち教職員も、生徒たちの限りない成長のため、精一杯応援いたします。御家族の皆様、地域の皆様、関係者の皆様に、改めて本校の教育活動への御理解と御協力を心からお願いを申し上げて、式辞といたします。



入学の言葉

新入生代表 ** ** さん



色とりどりの花が咲きそろう今日のよき日に、このような素晴らしい入学式を執り行っていただき、ありがとうございます。私たち97名は、伝統と歴史ある六中の一年生になることができました。とても身の引き締まる思いです。

思い返せば幼稚園の時、六中のお兄さん・お姉さんが運動会を手伝いに来てくれました。とても優しい六中生は、私たちの憧れの存在でした。

その私たちも、いよいよ中学生となり、六中の制服に身を包むことができました。しかし体は大きくなったものの、精神的にはまだまだ子供です。真の大人になるためには、自分のことだけを考えるのではなく、自分自身の言動がどのようにみられているのか、それは周りにどのような影響を与えるのかを考えなければなりません。様々な指摘を受けることは、私たちが大人に近づくためのアドバイスです。ですから、指摘されても反抗するのではなく、まず、素直に聞き、受け止めたいと思います。また、たくさんの友人のさまざまな意見に耳を傾け、違いを受け止め、自分自身を成長させたいと思います。

昨年度、先輩方が指定バックなどを自由化する校則に変更してくださったとうかがいました。それは先輩方が、先生方や地域から信頼を得てきたから実現したのだと思います。私たちは、信頼されている六中の先輩方の振る舞いから学び、実践していきたいと思います。信頼を得るということは、「自由」を手に入れることでもあります。先輩方の努力で得たこの「自由」の意味を重く受け止め、今まで以上に自分を律して生活していこうと思います。

六中の教育目標は「責任を重んじる」「学習に励む」「健康なからだをつくる」「美しい生活を求める」の四つです。これらを念頭におき、普段の授業や部活動だけでなく、学校行事や地域との交流にも取り組んでいきたいと思います。地域の小さな子どもたちの憧れの存在であり、地域の皆さんから頼られる存在となれるよう、六中の生徒として誇りをもって過ごしていくことを誓い、入学の言葉とさせていただきます。



係り生徒の皆さん、朝早くからお手伝いありがとうございました！



たくさんの方からお祝いのメッセージをいただきました。ありがとうございました。



学級委員とボランティア生徒による翼プロジェクト作成のメッセージです。

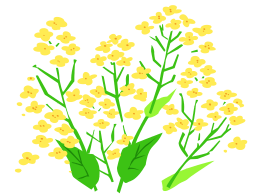
令和6年度在籍生徒数（4月9日現在）

学年	1年				2年				3年			
	A	B	C	計	A	B	C	計	A	B	C	計
男子	19	18	19	56	19	20	20	59	17	16	16	49
女子	13	14	14	41	18	17	18	53	19	20	20	59
学級計	32	32	33	97	37	37	38	112	36	36	36	108

入学式が無事に執り行われ、全校生徒317名で令和6年度の六中がスタートしました！
教職員一同、精一杯生徒たちを応援いたします！

「学校生活を充実させる秘訣は・・・」

3年 ** ** さん ** ** さん の力強いメッセージ
(第78回入学式の「歓迎の言葉」から)



春らんまん、暖かな日差しがなによりうれしい季節となりました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ、文京区立第六中学校へ。在校生一同この日を楽しみにしていました。新入生の皆さんの心の中はきっと今、楽しみと不安や緊張が入り混じっていることでしょう。

私自身も一昨年の入学式では、新たな中学校という環境に不安を抱きながら登校したことを、今でも覚えています。ですが、今は毎日、学校へ行くことが楽しみでなりません。

今日は、皆さんの不安が、少しでも楽しみに変わるよう、行事や学校生活についてお話しします。

まずは、六中の三大大行事について紹介します。

一つ目は「運動会」です。クラス対抗で様々な種目に挑み、毎年大いに盛り上がる行事となります。中でも見どころは六中生全員で踊る「全校ソーラン」です。生徒が一丸となって取り組み、とても迫力のあるものとなります。

二つ目は「学習発表会」です。各クラスが最優秀賞を目指して、練習に励みます。練習を重ね、苦難を乗り越えることでクラスの団結力が高まります。課題曲や自由曲にはクラスの個性がよく表れ、聴衆を魅了する素晴らしいものとなります。

三つ目は百人一首大会です。日本の伝統文化である百人一首で競い合う行事です。大会までに、一つでも多くの歌を覚えようと、全力で取り組みます。

どの行事も実行委員を中心として運営から練習まで行います。生徒主体で一つひとつの行事を作り上げていくのが六中の行事です。

次に、二年間六中で過ごしてきた私たちからみなさんに伝えたいことがあります。それは、「自分に携わるすべての方々を大切にすること」です。

私たち二人は小さい頃によく遊んでいた仲でしたが、幼稚園入学をきっかけに会うことがありませんでした。しかし、九年後、一年A組の教室で再会しました。入学当時、友達の存在がとても心強かったです。

六中には、沢山の小学校から入学してくる仲間がいます。私たち三年生は、四十の小学校から集まっています。新入生の中には、周りに知人がおらず、一人で不安に思っている人もいます。

私が入学した時にも、そのような境遇のクラスメイトがいました。その子は「これをチャンスだと思って友達作りを頑張りたい」と言っていました。考え方を少し変えるだけで、毎日の学校生活が明るく、前向きなものとなるに違いありません。

六中生は、友達の「好き」や「違うところ」も認め合い、尊重します。それが個性あふれる仲のよい六中をつくっています。

また、先生方はとても親身になって接してくださいます。ほめる時はほめ、間違っていることは正しい方向へと導いてくださいます。

安心して過ごせるのは、自分を理解してくれる友達、支えてくださる先生方のおかげです。感謝の気持ちを忘れずに毎日を過ごしてください。

今日から皆さんは中学生としての生活が始まります。大きな不安を抱えている方もいます。そんな時は遠慮なく私たち先輩を頼ってください。皆さんのことを応援しています。

皆さんの学校生活が実りあるものとなるようお願い、これを歓迎の言葉といたします。

教職員の異動等と今年度の組織体制

(敬称略)

○ 転出・退職 等 (ありがとうございました。)

職名等	氏 名	事由・赴任校等

○ 転入・昇任・任用替え 等 (よろしくお願いします。)

職名等	氏 名	事由・前任校等

○ 令和6年度 教職員組織体制

学年・担任	職 名	氏 名	教科等	主 任	職 名	氏 名	主任
	校 長	田 中 繁 広	経営		学 校 事 務	山 田 真 理	事務主任
	副 校 長	青 柳 幸 恵	経営			高 橋 敏 子	
1年	A 組	主 幹 教 諭	近 藤 梢	保体	学年主任	学 校 栄 養 士	今 井 恵 里 菜
	B 組	教 諭	岸 澤 康 平	英語		スクールサポートスタッフ	平 岡 祐 子
	C 組	教 諭	小 林 智 貴	数学		学校用務	渋 江 亅
	副担任	主 幹 教 諭	渡 邊 和 喜	技術	教務部主任		金 子 多 津 恵
		指 導 教 諭	関 眞 規 子	社会	学習進路主任		松 本 栄
		主任養護教諭	熊 谷 雅 子	養護	保健給食主任兼特別支援 教育コーディネーター		都 区
非常勤教員	池 田 千 尋	国語	カウ ン セ ラ ー	高 木 義 弘			
2年	A 組	教 諭	矢 部 萌 音	音楽		スクールソーシャルワーカー	藪 田 恵 理
	B 組	教 諭	山 口 孝 利	国語		特別支援教室専門員	伊 藤 政 美
	C 組	教 諭	小 野 智 央	数学		特別支援教育 担当指導員	松 井 真 由 美
	副担任	主 幹 教 諭	進 藤 大 岳	英語	学年主任		佐 野 倫 子
		主 幹 教 諭	百 瀬 大 輔	数学	研究主任	学 校 図 書 館 支 援 員	保 谷 文
		主任教諭	菰 池 彰 子	理科		理 科 支 援 員	荒 川 峰 行
非常勤教員	山 口 昌 子	英語		講 師	都 区	美術 廣 瀬 直 彦	
3年	A 組	教 諭	今 井 慎 二		英語		家庭 湯 澤 典 代
	B 組	主 任 教 諭	飛 田 光 芳	国語	生活指導部主任	数 学 岡 田 春 彦	
	C 組	主 任 教 諭	川 島 紀 子	理科	学年主任 経営支援主任	保 体 片 伯 部 実 優	
	副担任	主 任 教 諭	島 村 寛 子	社会		警 備 (文京区シルバー 人材センター)	戸 田 勝 裕
教 諭		棚 木 宏 明	保体	佐 藤 俊 幸			
非常勤教員		沖 田 郁	音楽	木 村 宏			
非常勤教員	酒 田 聡 志	数学		櫻 井 和 男			
ALT		Christopher Burch				出 浦 直 明	